



地域交流活動かわら版

武蔵野市との包括連携協定を締結しました



松下武蔵野市長と大瀧学長、
神谷学部長ら先生方

1月28日(火)、武蔵野市との包括連携協定を締結しました。本学と武蔵野市は、これまで医療・保健、防災、学校教育などの様々な分野において連携してきましたが、それらの取り組みを充実、発展させ、地域課題の解決のために協力関係をさらに強化することを目的としています。この協定が結ばれたことで、杏林大学の持つ多様な地域志向教育や研究を展開するとともに、これまで築き上げてきた多大な社会貢献活動の実績を活用し、武蔵野市の活性化とコミュニティの創生に寄与することが期待されます。

杏林大学がコミュニティの中核的存在としてその機能を十分に活かすことができるよう、これからも尽力して参ります。

アトレヴィ三鷹

atré

× 杏林大学



正月不摂生解消 企画イベント 大好評のうちに終了しました



体組成計測定中...



専門家の精鋭チーム！
保健学部の先生方です

1月24日(金)JR三鷹駅改札内4Fにて、アトレヴィ三鷹×杏林大学「正月の不摂生解消！」特別企画が開催され、大好評のうちに終了しました。今回は、体組成計2台と血管年齢測定器を用意。測定結果はその場ですぐに確認することが出来ることに加え、気になったところや分からないところは「運動」や「食事」など各分野のプロから個別アドバイスをもらえるというものでした。16時の開始から希望者は途切れることがなく、18時の企画終了までにおよそ40名の方々にお立ち寄りいただきました。

血管年齢測定では、「衣服の着脱不要」、「座ったままでOK」、「20秒で計測完了」という手軽さもあって、多くの女性希望者に体験いただきました。体組成計を使っての計測は、意外にも若い男性に人気。参加者限定で配付したオリジナルノベルティも喜んでいただくことができました。

杏林大学は、医療・保健分野に強みをもちながら、これまでそれを広くPR出来る機会は限られていました。今回のようなイベントを定期的に行うことで、様々な方に大学のことを知ってもらうだけでなく、楽しみながら自身の健康や食生活について見直す機会を提供していきたいと考えています。webサイト「みたから」では、イベント終了後も関連企画「不摂生解消フローチャート」をチェックすることが出来ますので、ぜひ参考にしてみてくださいね！

血管年齢測定は
20秒でOK!

模型で体脂肪1kgを体感...

結果が他の人から見えないう
うについて立てを設置したブース

WEBサイト「みたから」
はコチラから！



大学コンソーシアム八王子連携事業

MICEツアーの企画とモニター調査を実施しました



13名のモニターを集めて
ツアーを実施!



外国語学部観光交流文化学科 古本泰之先生より

観光交流文化学科・古本泰之ゼミナールでは、2018年度より2年間に亘って大学コンソーシアム八王子「学生企画事業補助金」の採択を受け、MICEの展開における八王子市内観光資源活用の可能性について調査を行ってきました。

2019年度はモニターツアーを実際に企画し、その評価を多面的に行うことを通じて、観光資源の活用可能性を明らかにするという内容で取り組みました。

置屋ゆき乃恵・めぐみ様や、有限会社澤井織物工場など多くの方々のご協力を得て企画を練った結果、2020年1月11日に13名のモニターを集めて実際にツアーを実施しました。ツアーの実施にあたっては、帝京大学観光経済学科の小笠原ゼミナールと共催とし、八王子市内高等教育機関において開発された商品をギブアウェイとして提供する活動も行いました。

ツアーの内容に関するモニターアンケートでは、全体としての満足度の高さに加え、八王子市内の「伝統文化」にして特に高い評価が得られました。一方で、多言語での説明のあり方やハラルなど多様な「食」への対応と情報提供といった課題が明らかになりました。

また、観光庁などの関連団体の御意見も伺い、より八王子らしいツアーの形を考えるきっかけとなりました。

その成果は、2020年2月12日に開催された「わかる!! MICEセミナー」(八王子観光コンベンション協会主催@八王子市芸術文化会館)での口頭報告と、「学生企画事業補助金成果報告会」(大学コンソーシアム八王子主催@八王子学園都市センター)でのポスター報告にて発表しました。実現性がある内容との評価をいただき、今後につながる結果となりました。



伝統を受け継ぐ芸者衆や
織物工場の見学・体験を行いました



成果は「わかる!! MICEセミナー」
「学生企画事業補助金成果報告会」
にて発表しました

羽村市生涯学習センターゆとろぎにてさまざまな講演を行いました

◆安田和基先生「よくわかる、糖尿病のはなし」
(1月30日実施)

なぜ糖尿病になるのかや、糖尿病の予防に効く食事のとり方など、分かりやすくお話して下さいました。短時間ではありましたが、生活に無理なく組み込めるアドバイスなども紹介されるなど、参加者にとって実りの多い講演会となりました。



◆石井言語聴覚士「小児の発話障害とその対応」
(2月4日実施)

市内保育園や幼稚園に勤務する職員や発達支援に携わる関係者を対象に、医学部付属病院リハビリテーション室の石井翼言語聴覚士による講演会を実施。講演終了後も多くの参加者が個別質問に来ていました。

